

鹿児島県漁海況週報

平成24年4月19日発行(4月12日～4月18日)
第2452報【旧暦:3月22日～3月28日/月齢20.5～26.5/潮汐:小潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、4月17日現在、屋久島御崎の北5マイル付近にあり、接岸している。

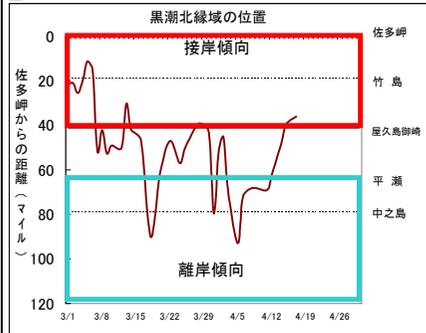
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、4月17日現在、54マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、竹島、笠利崎で0.6～1.0℃降温し、黒潮流域で変わらず、その他の海域で0.2～3.0℃升温した。

平年比較では、与論で“著しく高め”、屋久島御崎で“やや高め”、佐多岬で“かなり低め”、竹島で“著しく低め”、その他の海域で“平年並”から“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.9	+0.0	+0.3	平年並
鹿児島	16.5	+0.2	-1.3	やや低め
佐多岬	16.9	+0.4	-2.2	かなり低め
竹島	17.0	-1.0	-3.6	著しく低め
屋久島御崎	22.6	+3.0	+1.2	やや高め
中之島	23.6	+0.2	+0.6	平年並
笠利崎	21.4	-0.6	-0.7	やや低め
与路島	21.1	+0.4	-0.6	やや低め
与論	23.7	+1.7	+1.6	著しく高め
甕海峡	16.9	+0.7	-1.3	やや低め

鹿児島一那覇定期客船観測は4/17～4/18
串木野一甕定期客船観測は4/18

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、カマス(100～150g)が100～200kg/日、好ウオ(800g～2kg)が50～60kg/日、フリ(7～10kg)が多い日で70尾の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、サハ子が750kg～1.5トン/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でマジ(100～200g)が4.5トン、フリ(5～7kg)が20尾の入網。

大隅半島東部海域では、週計で58統がモロ、マジ小、サハ類小主体に377トン/日の入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ主体に5.4トン/日の入網。熊毛海域では、フリ(6～10kg)が20～30尾/日、カンパチ(2kg)が300～400kg/日の入網。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大ビを多い船で40箱/統・日、中ビを10～20箱/統・日の漁。屋久島海域では、大ビを130～230箱/統・日、中ビを40～80箱/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、3～5箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、2～3箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2403報)							
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量			
旋網	阿久根	大	2	11	縄瀬 甕西	マジ大54	マジ中21	マジ小17	5.3	3	11	1	33
		中	13	85	長島 甕西	カクチイワシ84	マジ豆5		6.6	0	—	18	711
	枕崎	大	7	480	内之浦沖 志布志沖 種子島東 宇治	ゴマサハ中小65	ゴマサハ中28	ウルメイワシ5	68.5	2	37	8	652
		中	22	755	内之浦沖 枕崎沖 宇治 野間池沖	ゴマサハ中小44	ゴマサハ中34	ウルメイワシ18	34.3	11	398	13	611
	内之浦	中	1	4	内之浦沖	サハ類中100			4.2	0	—	0	—
	山川	中	0	—					—	0	—	0	—
計	大	9	490					54.5	5	48	9	685	
	中	36	844					23.4	11	398	31	1,322	
東海旋網	阿久根	0	—					—	0	—	0	—	
	枕崎	2	95		ゴマサハ豆37	マサハ豆25	マジ豆24	47.3	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	13	12	阿久根沖	カクチイワシ98			0.9	0	—	28	113	
	内之浦	0	—					—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	58	37		モロ25	マジ小24	サハ類小10	0.6	53	28	54	176	
刺網	阿久根	大	0	—				—	0	—	0	—	
		小	0	—				—	0	—	6	189	
	海旋	2	1,551		カツオ中54	カツオ小33	キハダ8	775.6	1	260	0	—	
	山川	中	0	—				—	0	—	10	201	
	海旋	2	532		カツオ小82	キハダ14		266.2	1	641	2	1,496	
瀬戸内	小	0	—				—	—	—	—	—		

○パッチ網

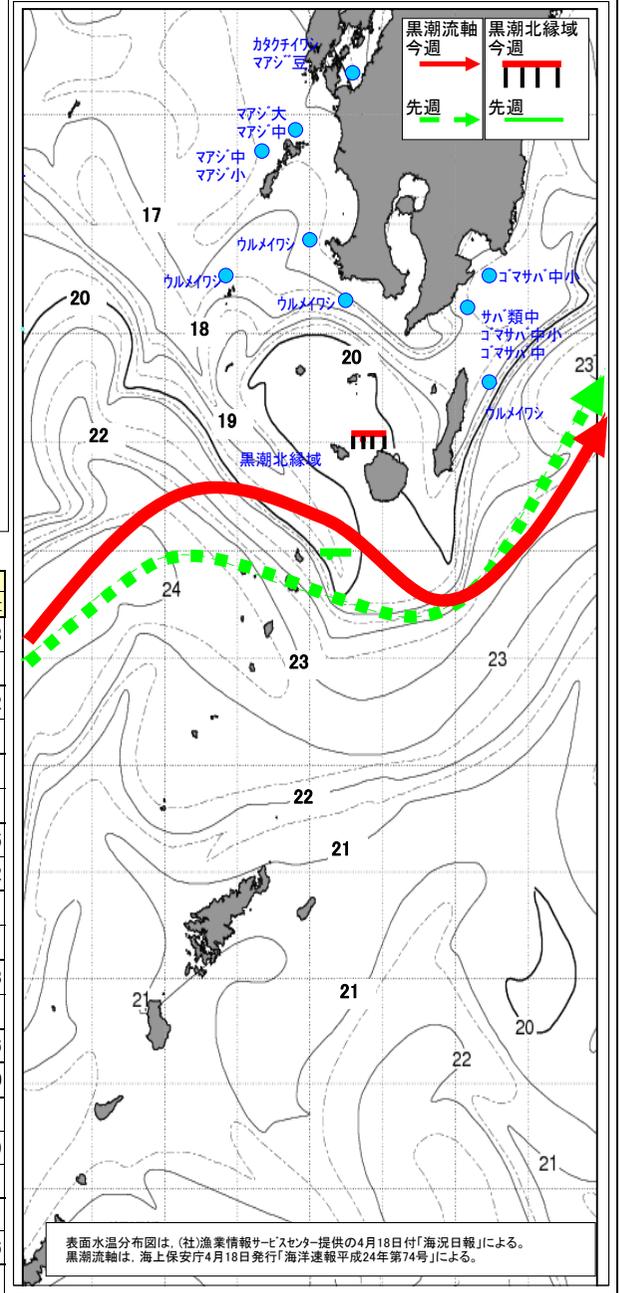
西薩海域では500kg～2トン/統・日の漁。西薩南部海域では製品で0.5～1.8トン/統・日の漁。志布志海域では製品で5トン/の入札があった。

○もじやこ漁業

昨年同様4月12日に解禁となったもじやこ漁業は、解禁日からの1週間計で目標数量の約3割を採捕しており、順調な漁もよとなっている。

○その他

甕海域では、一本釣りでマダイ(4～6kg)が多い日で400～600kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(1～3kg)が30～100kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマダイ(1～2kg)が15～30kg/隻・日、チダイ(200～250g)が10kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(700g)が40～50kg/隻・日、マダイ(1kg)が20～30kg/隻・日の漁。大隅半島東部海域では、刺網でカマス(100～200g)が100～200kg/隻・日の漁。熊毛海域では、刺網でコウイカ(700g～1kg)が20～30kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しでソデイカ(10～11kg)が3日操業で30～44ハイ/隻、2日操業で10～25ハイ/隻、日帰り操業で1～12ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の4月18日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁4月18日発行「海洋通報平成24年74号」による。